

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下のとおり信用格付の結果を公表します。

ロシア連邦

【クレジット・モニター継続】【変更】

| | |
|--------------|--------------------------|
| 外貨建長期発行体格付 | # BBB／ネガティブ → # B+／ネガティブ |
| 自国通貨建長期発行体格付 | # BBB／ネガティブ → # B+／ネガティブ |

■格付事由

- (1) ロシア軍によるウクライナ侵攻に対し、米欧日の各国がロシアへの強力な金融制裁の実施を決めたことから、JCRはその影響を精査するため22年3月1日にロシアの格付をクレジット・モニター（#BBB/ネガティブ）に指定した。金融制裁によりロシアの外貨決済は難しくなり、米ドル建てロシア国債の元利払いが適時に行えない可能性が高まっている。ロシア中央銀行が米連邦制度準備理事会（FRB）や欧州中央銀行（ECB）に持つ外貨準備は事実上凍結され、通貨防衛が困難となり、ルーブルの信認は著しく低下している。国内銀行からの預金の引き出しも加速しており、銀行危機に至る恐れも出てきた。また、金融制裁は今後さらに強まるとみられ、3月中旬から予定されている外貨建て債の利払いも難しくなる恐れが出ている。
- (2) こうした状況を踏まえると債務履行の確実性に乏しいと考えられ、JCRはロシアの外貨建／自国通貨建長期発行体格付を5ノッチ引き下げた。引き続き、金融制裁の影響を注視し、見通し方向「ネガティブ」のクレジット・モニターを継続する。

(担当) 増田 篤・山本 さくら

■格付対象

発行体：ロシア連邦（Russian Federation）

【クレジット・モニター継続】【変更】

| 対象 | 格付 |
|--------------|-----------|
| 外貨建長期発行体格付 | #B+/ネガティブ |
| 自国通貨建長期発行体格付 | #B+/ネガティブ |

格付提供方針に基づくその他開示事項

1. 信用格付を付与した年月日：2022年3月4日
 2. 信用格付の付与について代表して責任を有する者：内藤 寿彦
主任格付アナリスト：増田 篤
 3. 評価の前提・等級基準：
評価の前提および等級基準は、JCRのホームページ（<https://www.jcr.co.jp/>）の「格付関連情報」に「信用格付の種類と記号の定義」（2014年1月6日）として掲載している。
 4. 信用格付の付与にかかる方法の概要：
本件信用格付の付与にかかる方法の概要は、JCRのホームページ（<https://www.jcr.co.jp/>）の「格付関連情報」に、「ソブリン・準ソブリンの信用格付方法」（2021年10月1日）として掲載している。
 5. 格付関係者：
(発行体・債務者等) ロシア連邦 (Russian Federation)
 6. 件信用格付の前提・意義・限界：
本件信用格付は、格付対象となる債務について約定通り履行される確実性の程度を等級をもって示すものである。
本件信用格付は、債務履行の確実性の程度に関するJCRの現時点での総合的な意見の表明であり、当該確実性の程度を完全に表示しているものではない。また、本件信用格付は、デフォルト率や損失の程度を予想するものではない。本件信用格付の評価の対象には、価格変動リスクや市場流動性リスクなど、債務履行の確実性の程度以外の事項は含まれない。
本件信用格付は、格付対象の発行体の業績、規制などを含む業界環境などの変化に伴い見直され、変動する。また、本件信用格付の付与にあたり利用した情報は、JCRが格付対象の発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものであるが、当該情報には、人為的、機械的またはその他の理由により誤りが存在する可能性がある。
 7. 本件信用格付に利用した主要な情報の概要および提供者：
 - 格付関係者が公表した経済・財政運営方針などに関する資料および説明
 - 経済・財政動向などに関し中立的な機関が公表した統計・報告
 8. 利用した主要な情報の品質を確保するために講じられた措置の概要：
JCRは、信用格付の審査の基礎をなす情報の品質確保についての方針を定めている。本件信用格付においては、発行体または中立的な機関による対外公表という、当該方針が求める要件を満たした情報を、審査の基礎をなす情報として利用した。
 9. 非依頼格付について：
本件信用格付は格付関係者からの依頼に基づかない信用格付である。国に対する信用格付である場合を除き、依頼に基づく格付と区別するため格付記号の後に「p」を表示している。格付関係者からは、信用評価に重要な影響を及ぼす非公表情報を入手していない。
10. JCRに対して直近1年以内に講じられた監督上の措置：なし

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると默示的であると問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遗漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものではありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っています。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等をすることは禁じられています。

■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、プローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。米国証券取引委員会規則17g-7(a)項に基づく開示の対象となる場合、当該開示はJCRのホームページ（<https://www.jcr.co.jp/en/>）に掲載されるニュースリリースに添付しています。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL : 03-3544-7013 FAX : 03-3544-7026

株式会社日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.

信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル